



# ビジネスプランコンテスト

**佐賀市** 佐賀県内の大学生や高校生が新しい事業計画を提案する「佐賀ビジネスプランコンテスト」が26日、佐賀市の佐賀大本庄キャンパスであった。グランプリには企業と大学などの連携ビジネスを通じた人材育成について提案した佐大大学院工学系研究科の野口卓朗さん(23)が輝いた。

## 産学連携で人材育成提案

野口さん(佐賀大院) グランプリ

### 在学中の起業目標

野口さんは、発注企業と仲介企業、大学など2教育機関の4者による受注形態を提案。ビジネスを通して学生はコーディネートや開発の力が高まり、企業側にとっても、低コスト生産や優秀な人材獲得につながるメリットがある。

実際に、仲介企業から受けた動画管理システム開発を、佐大の野口さんが橋渡しし、有明高専(大牟田市)が作成した事例を紹介。さらに仕事を発注する地元企業を加えたいと説明した。野口さんは「全体にメリットのある関係ができる。受賞を弾みに在学中に起業できたら」と話した。

コンテストは佐賀大産学・地域連携機構が主催。38件の応募があり、最終選考に残った10件がプレゼンテーションした。今回は初めて有明高専も参加した。

(北島郁男)

喜びを語る野口卓朗さん(佐賀市の佐賀大本庄キャンパス)